

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～



歯っぴ～通信

令和5年3月号 Vol.182



コロナウイルス 収束!?

**歯の治療は
終わってからが大切!**

歯科治療が終了して、今現在お口の中は健康を取り戻した状態にあります。このまま何もしないとむし歯や歯周病の再発の危険性が大いにあります。

むし歯や歯周病になった場所や原因をご自身でしっかりと把握して再び悪さをしないようにしっかりホームケアを行いましょ。

ホームケアだけでなくプロケア(歯科健診)を受けることもおススメしています。

せっかく頑張って治したのだから歯を長持ちさせましょね♪

こんにちは。いけがみ歯科クリニックの池上誠です。もう年度末の3月です。2月の終わりくらいから温かい日がたくさんあって、もう春がそこまで来ている感じですね。よくバレンタインデーと一緒に花粉がやって来ると聞きますが、先月からボツボツとスギやヒノキの花粉が飛び始めているようです。皆さんの周りでも、鼻水や涙目で困っている方がいらっしやいませんか? どうやら今年の春も夏も例年より気温が高いそうなので、花粉で鼻がムズムズするなあと思いはじめたら、もう暑い暑いって言わないといけない気温になっちゃっているかもしれませんよ。そんな花粉が気になる3月ですが、「政府方針は3月13日から屋内外を問わずマスクの着用を個人の判断に委ねる」というニュースが報道されましたよね。また感染症の分類も5月には五類へ以降するとのこと。やっと目に見えるコロナの収束がやってきたんだと期待しているところです。Jリーグが開幕し、プロ野球もオープン戦が始まって、声出しの応援が許されるようになってコンサートやイベントでも客席が声を出しても良いという状況だと言います。学校現場でも卒業式、入学式ではマスクを着けないことを基本とするようです。新しい生活様式として始まったマスク生活ですが、今度はなかなか外すことができない人も増えてくるのではという心配も出てきています。とはいえ、出会いと別れのシーズンです。歯科医師の私としては、マスクを外してお互いの口元の表情を確認しながら、その時を迎えて欲しいと思っています。

院長 池上 誠

噛み合わせのお話 (121) ～噛み合わせとマスクのお話～

今回は噛み合わせとマスクを外す世界ということをお話したいと思います。上の欄にも書きましたが、いよいよ屋内・屋外を問わず、マスクを着けるのは任意ということになりました。どのくらいの方がずっと着けていたマスクを外すのか分かりませんが、この欄にも書いてきたマスク生活のリスクといったものを振り返りながらもう一度口元のことを考えたいと思います。終日マスクを着けていると口呼吸になっている方がたくさんいると思います。口が少し空いた状態になっているということです。この状態でマスクを外してしまうとドライマウスになる可能性があります。ドライマウスはむし歯や歯周病など口腔内の病気のリスクを上げてしまうので、マスクを外す時には意識して口を閉じた状態を作って、鼻呼吸にすると良いかもしれませんね。病気ももちろんですが、今までマスクで隠れていた口元が出てしまうので表情作りにも気を付けたいものですね。

ネット予約が新しくなりました!

当院ではホームページからネット予約が**“24時間可能”**です。

初診の方だけでなく、既存の方でもご利用可能です。

予約の**前日には確認のメール**が届きます。

詳しくはスタッフまで。QRコードもご利用ください。➡



〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル 2F
発行: 池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科
レーザー治療・予防歯科
インプラント・ホワイトニング
西川沿い・岡山駅から徒歩10分
いけがみ歯科クリニック
(086)237-7731